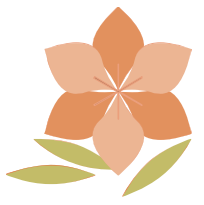


地元小学校との取り組み



網走市立白鳥台小学校との景観づくり

『きたはなプロジェクト』では、身近な植物とのふれあいを通して自然への理解を深めてもらえるよう、地元小学校である網走市立白鳥台小学校の児童を対象とした取り組みとして、平成27年から「苗の水やり」、「種まき・移植会」を行っています。



苗の水やり（7～10月）

次の年に植えるエゾスカシユリの苗に水やりをし、秋まで育てます。苗を渡す際には、丈夫な苗を育てるための水やりの仕方や、苗の特徴を真剣に聞いてくれました。

種まき・移植会（10月）



苗を作るための種まきをします。まいた種が苗になるまで、3年ほどかかります。



エゾスカシユリの苗を法面に植えます。きれいな花が咲くことを願って、一株一株丁寧に植えてくれました。

これまでに約80人の児童が種まき・移植会に参加し、植えた苗は約400株に上ります。児童が植えたエゾスカシユリは現在、法面に美しい花を咲かせています。



【問合せ先】『きたはなプロジェクト』事務局
網走開発建設部 道路計画課 ☎ 0152-44-6510